

(件名)

## 県立中央図書館DX化 2021について(案)

(県立中央図書館)

### 1 県デジタル戦略の概要

- ・県庁や社会全体のデジタル化を推進するため、各部局が抱える様々な課題に対して、デジタル戦略顧問団や民間企業の知見を活かし、分野横断的に解決を図る。
- ・実施する事業は、ふじのくにDX推進計画(仮称)骨子(案)の基本理念に沿った取組とする。
- ・デジタル戦略課と各部局事業課、デジタル戦略顧問団が連携して課題解決方法を検討・実証し、本格的な導入につなげる。

### 2 図書館におけるDXの検討

新図書館のあらゆる手続きやサービスは、タブレットで対応へ

新県立中央図書館の整備(R9年開館予定)に伴い、図書館機能、図書館業務におけるDXを検討。新館における図書館DXの方向性は有識者会議で検討し、システム基本構想等に反映する。令和3年度は現行館でできるDXを実施。

### 3 令和3年度の対応

県民が実感しやすいDXから着手

- ・スマホ・タブレットを中心とした利用形態への転換
- ・電子書籍提供への転換(電子図書館、オンライン雑誌、自治体PDFの自動収集・公開)

### 4 実証・検証内容

#### (1) 来館者向けサービス検証

オンライン雑誌配信

- ◇ にぎわいづくり(若者世代へのアプローチの実証)
- ◇ 県立図書館が収集してこなかった資料分野への挑戦
- ◇ 手軽に情報へアクセス(デジタルデバイド、スマホ・タブレットへの抵抗感の軽減)

#### (2) 貸出カードのスマホ表示

貸出カードのスマホ表示

- ◇ 県立中央図書館の直接利用者へのアプローチ
- ◇ マイライブラリーの認知度、利用率の向上
- ◇ マイライブラリーから、電子図書館へのリファラ認証引き渡し

#### (3) 遠隔地利用者サービス検証

電子図書館

- ◇ 非来館型サービス(遠隔地県民へのサービス)実証
- ◇ 電子書籍における市町立図書館と県立図書館の役割検証
- ◇ 読書バリアフリー法への対応(視覚障害者への有用性実証)

#### (4) 社会変革による業務転換

自治体発行PDF自動収集

- ◇ 社会変革による紙刊行物から電子(PDF)刊行物の転換対応
- ◇ 人海戦術からの脱却(業務フローの転換)
- ◇ 次世代へ確実なPDF刊行物の収集・保存のフレーム実証

### 5 スケジュール・費用(案)

提供月	DX化項目	概算積算	概算額
7月	オンライン雑誌配信対応 (dマガジンを館内Wi-Fiで提供)	ライセンス@11,000×9月 ネットワーク工事・設定@231,000 iPad@77,000×11台	1,100千円
8月	貸出カードのスマホ表示	システム変更@330,000 バーコードリーダ@50,000×4台	530千円
9月	電子図書館	電子図書館サービス 電子書籍@6,000×約660冊 業務システム連携@3,300,000	7,270千円
10月	自治体発行PDF自動収集 (クロラー)	システム開発@1,100,000	1,100千円

調整状況により、今後変更の可能性がある。